

令和6年度(2024年度)「学校自己評価」職員 評価結果

＜評定尺度＞

A
「よくあてはまる」

B
「あてはまる」

C
「あまりあてはまらない」

D
「全くあてはまらない」

?
「わからない」

4段階評定の回答に対して、それぞれ1～4ポイントを付与し平均値を算出する(少数第2位を四捨五入)。
(A・・・4 B・・・3 C・・・2 D・・・1)

回収率 27/27(100%)

NO	評価項目	評価項目	A	B	C	D	?	R6平均	R5平均	増減
1	学校運営①	学校運営に、自らの意見が反映されているなど、意欲的・効率的に取り組める環境にある。	8	18	1	0	0	3.3	3.2	0.1
2	学校運営②	教務、事務等、各部門の連携が円滑に行われ、有効に機能している。	10	16	0	0	1	3.4	3.2	0.2
3	学校運営③	教職員間の相互理解と信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	6	21	0	0	0	3.2	3.3	-0.1
4	サービス	教育公務員としてのサービス規律保持への自覚が高い組織となっている。	8	19	0	0	0	3.3	3.2	0.1
5	危機管理	事故等への対応後、再発防止対策を含めた事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割が明確化されている。	6	15	5	0	1	3.0	3.2	-0.2
6	保健・安全	日常の健康観察や疾病の予防、生徒の自己健康管理能力向上のための取組が適切に行われている。	10	15	2	0	0	3.3	3.3	0.0
7	施設・設備	生徒の活動の場に対して、日常的に点検や管理が行われ、常に整備されている。	5	21	1	0	0	3.1	3.0	0.1
8	働き方改革①	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、業務に偏りがなく、円滑に進められている。	2	23	2	0	0	3.0	3.1	-0.1
9	働き方改革②	勤務時間を意識した業務推進に取り組んでいる。	7	19	0	0	1	3.3	3.1	0.2
10	働き方改革③	【新設】必要に応じてICTを活用することで公務の効率化が図られている。	2	19	6	0	0	2.9		
11	個別の教育支援計画	個別の教育支援計画を活用して、生徒の状況を関係機関等にわかりやすく伝えている。	1	22	2	0	2	3.0	3.0	0.0
12	保護者説明	学習活動や評価、進路情報等、保護者にわかりやすく丁寧に説明している。	7	18	0	0	2	3.3	3.3	0.0
13	地域交流	地域の行事等に参画し、地域との交流を深めることを意識した取組がなされている。	4	18	4	0	1	3.0	3.1	-0.1
14	PTA	生徒の健全な成長を図ることを目的とし、保護者と教職員相互が理解を深めながら活動することができている。	3	22	1	0	1	3.1	3.3	-0.2
15	研修	校内での研修計画や研修会に積極的に参加するなど、資質向上に努めている。	6	20	1	0	0	3.2	3.2	0.0
16	事務	事務部は、必要な事項をわかりやすく説明し、ていねいに対応している。	8	16	2	0	1	3.2	3.1	0.1
17	会計	担当者だけの管理ではなく、会計についての相互牽制がなされ、校長が決裁するシステムとなっている。	7	16	1	0	3	3.3	3.4	-0.1
18	公文書①	公文書の收受、発送、保管に対する管理が適切になされている。	12	13	1	0	1	3.4	3.4	0.0
19	公文書②	学校から保護者等外部宛てに公文書を発出するにあたって、文書精査等が適切に行われている。	8	18	0	0	1	3.3	3.4	-0.1
全項目平均								3.2		

20	教育課程①	学校教育目標を具現化するための教育課程の編成及び、教育活動の推進に努めている。	5	22	0	0	0	3.2	3.3	-0.1
21	教育課程②	主体的・対話的で深い学びの中で、社会の中で生きて働く知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の育成を図っている。	5	22	0	0	0	3.2	3.1	0.1
22	生徒指導①	家庭や地域及び関係機関等と連携・協働しながら、生徒一人一人を大切にされた教育活動を行っている。	4	23	0	0	0	3.1	3.1	0.0
23	生徒指導②	教職員は、挨拶、身だしなみ、言葉遣い等生徒の模範となるよう努めている。	3	22	2	0	0	3.0	3.1	-0.1
24	生徒指導③	生徒の発達段階や課題に応じた生徒指導(ルール、モラル、性教育、礼儀等)を適切に行っている。	4	23	0	0	0	3.1	3.1	0.0
25	情報教育	【内容変更】一人一台端末やクラウドサービスなどに慣れ親しみ、適切に活用する学習活動の充実がなされている。 【R5質問】コンピューターや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、適切に活用する学習活動の充実がなされている。	8	19	0	0	0	3.3	3.2	0.1
26	学校行事・生徒会活動	学校行事、生徒会活動を通じて望ましい人間関係を育て、学級や学年集団の一員として、よりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成に努めている。	6	21	0	0	0	3.2	3.3	-0.1
27	進路指導①	望ましい職業観・勤労観を育むため、就業意識や進路意識の啓発・高揚に努めている。	14	13	0	0	0	3.5	3.5	0.0
28	進路指導②	自らの生き方の選択に向けて、自己の能力、特性を理解し、将来の進路や生き方について考え、学習する態度の育成に努めている。	11	16	0	0	0	3.4	3.3	0.1
29	進路指導③	学年や学科と家庭との進路に関する連携が密に行われている。	11	15	0	0	1	3.4	3.3	0.1
30	人権①	生徒が生命の大切さや社会のルールを身に付けることができるよう、年間指導計画に基づいた指導を行っている。	5	21	0	0	1	3.2	3.0	0.2
31	人権②	日常の教育活動において、体罰や不適切な指導・言動の防止をはじめ、人権尊重の姿勢に基づく教育が行われている。	7	19	1	0	0	3.2	3.1	0.1
32	合理的配慮	生徒、保護者の願いを受け止め、実施可能な合理的配慮の内容や方法について合意形成を図り、教育活動を実施している。	4	23	0	0	0	3.1	3.1	0.0
33	特別支援教育	特別支援学校による地域のセンター的機能が職員の共通理解の下、積極的に取り組まれている。	7	20	0	0	0	3.3	3.3	0.0
34	上磯高校との連携	両校の教職員が「協和」のもと連携した教育活動を実施している。	1	14	12	0	0	2.6	2.5	0.1
35	上磯高校との交流	上磯高校との交流は、お互いの生徒にとって有益な活動となっている。	6	19	1	0	1	3.2	2.8	0.4
全項目平均								3.2		

R6 学校評価(職員意見)

	意見	方 策	関係分掌等
1	年々、入学してくる生徒の実態が変容すると思うので、今後も生徒の事態に合わせて効果的な教育活動を実施できるよう、行事や教育活動の精選や実施の仕方などに対して柔軟な姿勢を持っておくことが大事だと思う。(今年度、定期テストなどについて話し合ったことなどを踏まえた感想です)		
2	副担任が学科担当になるケースが慣習化されているようだが、新赴任者が学科担当になるのは業務的に負担が大きく現実的ではない。(協力は当たり前でしっかりできていたが本人も周りの負担感も大きいと感じた。)		管理職(校内人事)
3	教務と事務部との連携について、本校はよく連携が図られており、今後もこれを維持できればと考える。あわせて施設設備の維持等については様々な面で事務部が苦慮しながら対応していただいているところであり、職員全体でより一層協力していかなければならないと考える。	施設設備関連については、生徒の教育活動に関わるものを最優先に考えていかなければならないが、職員一人一人が工夫し、コスト面を意識した学校経営、教育活動にあたる必要がある。	継続
4	不登校生徒やその家族への対応について、一人一人の実態や置かれている状況等も異なることから、個別の対応が必要であり、学年を中心に支援体制を構築している現状がある。学校とのつながりが唯一の外部との接点であるケースもあり、今後も慎重な対応を継続しなければならないと考えるが、当該学年の負担が過重にならないような方策を考える必要があると考える。	今後も学年が中心に対応にあたることになるとは思うが、校内でのより良い業務の分担や支援体制等について、検討をすすめていく必要がある。	
5	本校の校内ファイルサーバーはもう少し整理が必要ではないか。	当該分掌、担当者任せにするのではなく、ある一定の方針(フォルダの分類や階層、保管年数など)にもとづいて、各部署が整理を進めていく必要がある。	教務部
6	定時退勤は会議日をさけたほうが良いと思います 場合によりますが金曜日が帰りやすいのではないかと思います...		管理職
7	宿泊行事の引率について。学年以外の引率者の選定について、全体での周知が見えないままに、個別の依頼だけで進められているように感じる。学年所属のない2名についても、全体で確認する必要がある。		
8	宿泊行事について。バスの座席決めや自主研修グループ分け、部屋決めなどを生徒同士で決めることは大事だと考えている。中学校時代に、特別支援学級の生徒同士ということで自動的に決められていたり、先生と同じ部屋にさせられたりした経験がある生徒が多く、通常学級の生徒のように決めてみたいと思う生徒のために、ぜひもう一度その経験を踏ませてあげたい。		
9	廊下の掲示に際し、コマンドタブを多く使用しているが、壁の塗装が取れるなどの問題から、使用するようになったと記憶している。ただ、予算要望の中でも大きな金額になっていることも事実であるため、状況を整理し、コマンドタブ・セロハンテープ・マグネット・画鋏など、それぞれで使う物をまとめることが必要でないか。		教務部

10	学年所属を外れた2名について、業務分担として効果があったのか、学年所属がなくて情報が入らないなどの課題がなかったのかなど、状況を確認する必要があると考える。そのうえで来年度の体制を検討すべき。		管理職(校内人事)
11	学年をまたいで指導いただくことがあり、学年部会などの記録や通信などを回覧させていただいたが、全校でもその方法が必要だと考える。		管理職(校内人事)
12	来年度以降も大きく人事異動が考えられる。それに向けた校内人事、引継ぎが途切れないような配慮をお願いしたい。		管理職(校内人事)
13	冬季間に入り、日没が早くなったため、6校時終了時刻くらいに校内が非常に暗くなる(特に自販機前、3年教室前)。節電のために、よく電気が切られてしまうが、生徒の実態としても明るくする必要もある(視野の問題、異性問題含む)。学校全体で節電への意識を高めつつ、必要なところには電気をつけていただきたい。また来客時は日中でも必要なときがあると思うので、そこは理解いただきたい。		機会を捉えて両校の管理職等で確認
14	生徒の呼名について、呼び捨てで呼ぶことがあります。卒業後の職場を想定した場合、授業中は「～さん」「～くん」付けで呼んだほうがよいのではないかと思います。呼び捨ての場合には親近感があっていい場合もありますが、受け方によっては少し乱暴に聞こえる場合があります。どっちがいいとは言い難いですが意識していく必要はあると思います。		全校で気を付けて指導にあたる
15	上磯高校との授業交流はお互いに意味のある内容だったと思います。今後も継続していけるとよいと思いました。		継続
16	駅や公共交通機関の利用マナーの指導について課題があると感じる。(即時で指導できない難しさがある。)	年3回程度、生徒には周知せず乗車指導を実施する。(1つ業務が増えることから登校指導は2名体制から1名体制に変更してはどうか)	生徒指導部
17	不登校に関する研修を実施したことで職員の知見も広がり不登校に対する理解も深まった。実際の支援や対応にもそれが現れていると感じる。	知的障害の障害特性に生育歴が影響し、愛着障害の様相を呈している生徒もおり、対応が難しいと感じる。入所施設から通学する生徒もいることから、愛着障害についての研修も実施してはどうか。	特別支援教育推進部
18	上磯高校と併設していることから災害時の避難のあり方は様々な想定をしておかなければならないと思う。	例えば、学校祭や学校説明会など多数の来校者がある場合の避難はこれまで想定していなかったように思う。(もしかしたら危機管理マニュアルには書かれている?)あらかじめどのように避難を促すか検討しておき、実施計画に記載しておけると良いのでは。	学校安全委員会

令和6年度(2024年度)「学校評価」保護者アンケート結果

<評定尺度>
 A B C D ?
 「よくあてはまる」 「あてはまる」 「あまりあてはまらない」 「全くあてはまらない」 「わからない」

4段階評定の回答に対して、それぞれ1～4ポイントを付与し平均値を算出する(少数第2位を四捨五入)。
 (A・・・4 B・・・3 C・・・2 D・・・1)

回収率 27/43(63%)

NO	評価項目	評価項目	A	B	C	D	?	R6平均	R5平均	増減
1	危機管理	学校は、台風や暴風雨等の災害や事件・事故、不審者情報などの緊急時の対応について、生徒や保護者に対応の仕方を知らせている。 <自然災害の発生、Jアラートによる警報の発生、職場実習時の悪天候時など一斉メールや文書を配付しています。>	16	10	1	0	0	3.6	3.8	-0.2
2	施設・設備	学校は、施設・設備面での環境整備を十分に行っている。 <月一回の安全点検を実施し、不良箇所を改善しています。>	14	6	1	0	6	3.6	3.7	-0.1
3	開かれた学校	学校は、保護者が授業を参観する機会を十分に設けている。 <PTA総会、学校祭等、可能な範囲で参観する機会を設けています。>	19	8	0	0	0	3.7	3.7	0.0
4	個別の教育支援計画	学校は、個別の教育支援計画を適切に作成し、活用されている。 <同意を得て、保護者の意向を反映して作成しています。>	19	8	0	0	0	3.7	3.7	0.0
5	文書	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は、適切である。 <事務連絡、行事等に係る文書を適宜配付しています。>	21	6	0	0	0	3.8	3.7	0.1
6	情報管理	学校では、生徒に関するプライバシー(個人情報)が守られている。 <入学時に行った事前調査をもとに必要に応じて随時確認しています。>	20	6	0	0	1	3.8	3.7	0.1
7	地域交流	学校は、生徒が地域の人たちと交流できる機会を設けている。 <職場実習や文化祭等地域行事に積極的に参加する場面を設けています。>	21	5	0	0	1	3.8	3.8	0.0
8	PTA①	学校では、活発なPTA活動が行われている。 <レクリエーション、研修会、PTAだより発行等を企画しています。>	15	10	0	0	2	3.6	3.5	0.1
9	PTA②	生徒の健全な成長を図ることを目的とし、保護者と教職員相互が理解を深めながら活動することができている。 <レクリエーション、研修会等を通じて、一緒に参加できる活動を企画しています。>	17	9	1	0	1	3.7	3.6	0.1
10	事務	学校の事務は、必要な事項をわかりやすく説明し、ていねいに対応している。 <必要に応じた文書の配付や随時電話での質問など個別に対応しています。>	19	8	0	0	0	3.7	3.6	0.1
全項目平均								3.7		

2 教育活動に関する評価

NO	評価項目	評価項目	A	B	C	D	?	R6平均	R5平均	増減
11	教育活動①	生徒は、授業やその他の活動が楽しく、わかりやすく、達成感があると言っている。 ＜日常生活に活用できる題材を意識して授業に取り入れています。＞	17	6	2	0	2	3.6	3.3	0.3
12	教育活動②	学校は、生徒に主体的・対話的で深い学びの中で、社会の中で生きて働く知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の育成の場を提供している。 ＜教育活動全般を通して、常に社会生活との関連を意識して取り組んでいます。＞	19	8	0	0	0	3.7	3.8	0.0
13	教育活動③	学校は、家庭や地域及び関係機関等と連携・協働しながら、生徒一人一人を大切にされた教育活動を行っている。 ＜学校運営協議会を開催し、関係各所から助言をいただいています。＞	18	8	0	0	1	3.7	3.8	-0.1
14	教育活動④	学校は、生徒の発達段階や課題に応じた生徒指導（ルール、モラル、性教育、礼儀等）を適切に行っている。 ＜北斗スタンダードの励行や研修会、行事等を通じて行っています。＞	18	7	1	0	1	3.7	3.7	0.0
15	教育活動⑤	【新設】学校は、一人一台端末の活用による効果的な学習が進められている。 ＜調べ物、活動の記録、発表資料の作成などへの活用が進められています。＞	17	9	0	0	1	3.7		
16	生徒指導	教職員は、いじめや暴力等のない学習集団づくりに取り組んでいる。 ＜定期的ないじめアンケートを行い、いじめの早期発見や未然防止に努めています。＞	17	8	0	0	2	3.7	3.6	0.1
17	進路指導①	学校は、必要な進路情報を的確に伝えている。 ＜懇談会や進路だより等、情報を伝える機会を設けています。＞	17	9	0	0	1	3.7	3.7	0.0
18	進路指導②	学校は、望ましい職業観・勤労観を育むため、就業意識や進路意識の啓発・高揚に努めている。 ＜職業科やWTW、職場実習等で働くことを意識できるよう取り組んでいます。＞	16	10	0	0	1	3.6	3.7	-0.1
19	相談・理解①	学校は、生徒や保護者からの進路を含めた教育相談に適切に応じて行っている。 ＜担任を中心に機を逃さず随時必要に応じて行っています。＞	17	7	1	0	1	3.5	3.7	-0.2
20	相談・理解②	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている。 ＜担任は、学級通信、連絡帳を活用し、必要に応じて面談を設けています。＞	17	7	1	0	2	3.6	3.8	-0.2
21	合理的配慮	学校は、生徒の発達や実態に対応した適切な教育活動に取り組んでいる。 ＜生徒一人一人に応じた合理的配慮の提供をはじめとする指導を組織的に取り組んでいます。＞	16	8	1	0	2	3.6	3.7	-0.1
22	情報提供	学校は、教育方針や教育内容をわかりやすく保護者に伝えている。 ＜宿泊研修、職場実習などの説明会等で付随する学習の目的や内容を説明しています。＞	17	10	0	0	0	3.6	3.6	0.0
23	学習評価①	教職員は、生徒の学習状況や努力・成果を適切・公平に評価している。 ＜学習の評価の観点を整理し、複数の教員による評価、全体での成績会議を行っています。＞	18	7	0	0	2	3.7	3.7	0.0
24	学習評価②	通知表は、生徒の学習状況を適切に評価できるように工夫されている。 ＜個別の教育支援計画を基に作成された個別の指導計画と評価を合わせた通知表にすることで、適切な課題設定と評価を工夫しています。＞	15	11	0	0	1	3.6	3.7	-0.1
25	上磯高校との交流	上磯高校との交流は、お互いの生徒にとって有益な活動となっている。 ＜行事、生徒会活動等を通して、交流が深まるように努めています。＞	10	9	1	0	7	3.5	3.6	-0.1
			全項目平均					3.6		

R6学校評価(保護者意見)

	意 見	関係分掌等
1	<p>学校施設の冷房は、ここ何年かの猛暑に対して子供達の健康に害しているように思います。予算など、なかなか難しいとは思いますが冷房の場所設備の見直しが必要に思います。</p>	

令和6年度(2024年度)「学校評価」関係機関アンケート 集計結果(学校運営協議会委員・デュアル実習先・WTW先)

<評定尺度>

A
「よくあてはまる」
B
「あてはまる」
C
「あまりあてはまらない」
D
「全くあてはまらない」
?
「わからない」

4段階評定の回答に対して、それぞれ1～4ポイントを付与し平均値を算出する(少数第2位を四捨五入)。

(A・・・4 B・・・3 C・・・2 D・・・1)

回収率 26/35 (74%)

1 学校経営に関する評価 <>内の記入は取り組んだ内容の一部が記載されています。

NO	評価項目	評価項目	A	B	C	D	?	R6平均	R5平均	増減
1	学校教育目標	学校は、地域に対して教育目標や教育方針、教育内容をわかりやすく伝えている。 <職場実習などの学習の目的や内容を説明している。>	17	8	0	0	1	3.7	3.6	0.1
2	開かれた学校	学校は、地域の方が授業を参観する機会を十分に設けている。 <学校祭、学校説明会、学校運営協議会等の実施を含め、日常から参観する機会を設けている。>	13	10	0	0	3	3.6	3.3	0.3
3	情報提供	学校は、地域へ学校だよりやホームページなどをおして、本校の教育活動について伝えることができている。 <学校だより、ホームページ、北斗市広報、新聞など。>	13	12	0	0	1	3.5	3.4	0.1
4	地域交流	学校は、生徒が地域の人たちと交流できる機会を設けている。 <地域行事に積極的に参加する場面を設けている。>	13	9	0	0	4	3.6	3.4	0.2
5	教育活動	学校の職場実習(デュアル実習・WTW含む)は、実習先の期待に十分にに応えた教育活動になっている。 <デュアル実習やWTWは学校と地域で互恵的な教育活動となっている。>	20	5	0	0	1	3.8	3.7	0.1
6	生徒指導	学校の職員は、生徒に対して適切な言葉や態度で指導を行っている。 <職員の働く姿勢は教育公務員として、地域の信用に応えている。>	17	8	0	0	1	3.7	3.8	-0.1
7	上磯高校との交流	上磯高校との交流は、お互いの生徒にとって有益な活動となっている。 <行事、生徒会活動等を通して、交流が深まるように努めています。>	9	8	0	0	9	3.5	3.1	0.4
全項目平均								3.6		
8	その他・御意見	<p>・全質問について、「あてはまる」と回答させていただきました。北斗高等支援学校の日常すべてが見えている訳ではないので、このような回答で申し訳ありません。ただ、生徒たちの為に良い教育や学校運営を目指す方たちが多いのだろうと感じております。きっと今後もより良くを目指していかれと思うので、少しでも一緒に関わらせていただきお手伝いできればと思っております。(学校運営協議会委員)</p> <p>・「開かれた学校」を目指して、積極的に新しい取り組みを模索されていると思います。その姿勢は生徒や保護者にも伝わり、大きな力になると思います。(学校運営協議会委員)</p> <p>・挨拶や身だしなみ、礼儀も良く、見ていてとてもいい環境で勉学に励まれていると感じました。(デュアル実習先)</p> <p>・いつも清川口駅の清掃をしていただきありがとうございます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。(デュアル実習先)</p> <p>・デュアル実習を通じ、生徒さん達や先生方の一生懸命さが伝わり、こちらとしても励まされます。ありがとうございます。また文化部の訪問も楽しみにしています。(デュアル実習先)</p> <p>・いつもお寺を綺麗にしてくださいありがとうございます。とても真剣に清掃してください、とても清々しい気持ちになります。どうぞ毎週水曜日の地域食堂にもいらしてください。来年度も宜しくお願い致します。(デュアル実習先)</p> <p>・いつも綺麗に清掃していただき、ありがとうございます。(デュアル実習先)</p> <p>・卒業後の生徒に対しても、資格取得のための指導や、職場適応のための指導等熱心に取り組んでおり心から敬意を表します。今後ますます素晴らしい取り組みを継続してほしいです。(デュアル実習先)</p> <p>・とても実習に力を入れていて就職を意識した取り組みがとても良いです。(デュアル実習先)</p> <p>・デュアル実習では上磯高校の生徒さんも参加された日もありました。又、クリスマスふれあい演奏会も実施して頂き、利用者様も大変喜ばれておりました。利用者様は若い人が大好きですので今後も交流の場を増やして頂けたらと思っております。(デュアル実習先)</p> <p>・いつもキレイに清掃していただき、ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。(デュアル実習先)</p> <p>・先生方々が素晴らしく、生徒の事をよく考え指導している。多忙な業務・日々をお過ごしのことと思いますが、これからの活動を微力ですが応援しております。(WTW先)</p>								